

第84回

共同研テクニカルセミナー

大阪大学での創薬研究支援の紹介と
iPS細胞由来心筋細胞を用いた毒性試験について

平成30年

6月1日 金 15:00~16:00*

最先端医療イノベーションセンター1階 マルチメディアホール

*講演後の
質疑応答含む

申し込み不要です。当日会場までお越しください。

第1部 15:00~15:15

「化合物ライブラリー・スクリーニングセンターでの創薬研究支援」

布村 一人 特任研究員 (大阪大学薬学研究科附属化合物ライブラリー・スクリーニングセンター (兼) 薬学研究科附属創薬センター 構造展開ユニット)

第2部 15:15~15:30

「構造展開ユニットでの創薬研究支援」

駒川 晋輔 特任助教 (大阪大学薬学研究科附属創薬センター 構造展開ユニット)

第3部 15:30~15:50

「ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いた心毒性試験」

布村 一人 特任研究員 (大阪大学薬学研究科附属化合物ライブラリー・スクリーニングセンター (兼) 薬学研究科附属創薬センター 構造展開ユニット)

創薬やライフサイエンス研究を支援する「創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム (BINDS)」が、AMED「創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業」の一環としてスタートしております。本事業では、優れたライフサイエンス研究の成果を、医薬品等の実用化につなげることを目的として、「様々な技術を有する最先端研究者の支援による、ライフサイエンス研究推進の強力なバックアップ」と「大型施設や装置の整備・維持および積極的な外部解放 (共用)」を行っております。

大阪大学大学院薬学研究科では、ライフサイエンス系アカデミア研究の社会実装を目指し、「化合物ライブラリー・スクリーニングセンター」と「構造展開ユニット」がBINDS支援を担当しております。化合物ライブラリー・スクリーニングセンターは、複数の製薬企業が合成した低分子化合物を含む約10万種の化合物ライブラリーを所有しており、製薬企業経験者によるスクリーニング系の構築や、ハイスループットスクリーニングの支援等を行っております。各種スクリーニング関連機器は外部開放もしております。構造展開ユニットには、複数の製薬企業から現役メディシナルケミストが出向しており、低分子創薬研究の様々なステージに対応したコンサルティングや、活性に加えADMET: 吸収 (absorption)、分布 (distribution)、代謝 (metabolism)、排泄 (excretion)、毒性 (toxicity) を考慮した合成展開など、アカデミア研究の企業導出を目指した支援を行っております。

今回、これらの研究支援内容や支援申請方法を紹介いたします。また、ADMET試験の一環として行っている、ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いた化合物の心毒性試験について紹介いたします。